

日南町議会議長 山本 芳昭様

日南町長 中村 英明

櫃田 洋一議員 一般質問答弁要旨

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p>1. 防災について</p> <p>①1月1日に発生した能登半島地震を捉え、今後日南町として防災・減災にどのように取り組んでいくか伺う。</p> <p>2. 人材育成及び活用について</p> <p>①農業研修生制度の課題と今後の展開を伺う。</p> <p>②外国人材育成雇用プロジェクト・外国人介護人材育成雇用プロジェクトもスタートするが進捗状況を伺う。</p> <p>③モンゴル人に関しては交流支援員も在籍しており昨年訪問時の町内企業の紹介PR動画も有効であったと考えられ、現地での説明会等の必要性を感じるが見解を伺う。</p> <p>④まちづくり懇談会等で地域リーダーの育成を求める声があるが、見解を伺う。</p>	<p>1.</p> <p>①ポイントは大きく3つ。(1)初動対応の改善、(2)孤立集落対策と避難所の環境整備、(3)倒壊家屋対策に取り組んでいく。</p> <p>2.</p> <p>①本町での研修希望者が減少しており新規就農者が確保できていないことから、研修内容を充実させ本町を魅力ある場所として広くアピールしていきたい。</p> <p>②来年度に向け、関係機関との調整等を進めている。12月定例会で意見のあった介護分野での即戦力確保についても関係機関と協議を進めている。</p> <p>③動画による企業紹介は重要と考えるが、費用対効果も鑑みながら様々な手法を検討してみたい。</p> <p>④来年度、地域リーダー養成研修に取り組むこととしている。</p>
<p>3. 里山林の再生について</p> <p>①2023年12月26日の新聞記事に企業版ふるさと納税を「森林でつながるSDGs実践活動～伝統的な里山の環境整備事業」に活用し、山遊びで駆け回ることができる里山林の再生を進める。とあるが、どのように取り組むのか伺う。</p>	<p>3.</p> <p>①米子市内の学校法人が運営する認定こども園と連携して、令和3年度から町有林をフィールドに森林整備活動を実施している。大宮地域や林業アカデミーの協力も得ながら、森林整備や生態系の学習など、子どもたちが自然と共生し、駆け回ることができる里山整備を目指していく。</p>
<p>4. 「日南トマト」のサポートについて</p> <p>①再び2億円を達成した「日南トマト」の生産拡大への取り組みを伺う。</p>	<p>4.</p> <p>①さらなる生産拡大のため、就農前から就農後まで一貫した支援体制を充実させ、関係者一体となった産地づくりに取り組んでいく。</p>

<p>② トマト生産は農業研修生制度にも大きく貢献していると考えられるがさらに推進すべきでは。</p>	<p>② 支援体制を充実させることで産地全体のパワーアップを図り、地域が一体的に指導に取り組んでいくことで日南トマトの生産拡大につなげたい。</p>
<p>5. ふるさと教育について</p> <p>① 「まなび屋縁側」のあり方について見解を伺う。</p>	<p>5.</p> <p>① 「まなびや縁側」は、日野郡3町が連携し、将来の日野郡に貢献できる人材の育成を目指して、学習支援や進路実現のための支援、地域連携活動等を行っている。3町の実態が変わってきていることもあり、来年度協議していく。</p>

日南町議会議長 山本 芳昭様

日南町長 中村 英明

近藤 仁志議員 一般質問答弁要旨

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p>1. 令和5年度町長施政方針の総括について</p> <p>①地方創生の取組みとその成果を伺う。</p> <p>②DXの推進として情報化の推進と併せ、業務の効率化と生産性の向上、町民生活の利便性向上を図るとあるが、その効果をどのように評価されているか伺う。</p> <p>③財源の確保と謳ってあるが、何をもって財源を確保されようとされたか分からない、その内容と検証を伺う。</p> <p>2. 日南町中期財政見通しについて</p> <p>①本町が健全な財政を堅持して行く上で、投資的経費のワイズスペンディングに沿った予算の組み立てが必要と示され、町長のより一層のリーダーシップを求められているが、考えを伺う。</p> <p>3. 人口減対策について</p> <p>①令和7年実施の国勢調査の人口減により、普通交付税が大幅に減少するであると示された。IUターンはもとより、日南町に残って頑張る若者の転出を防ぐ施策が要と考えるが。</p> <p>②婚姻奨励事業の成果と今後の方針について伺う。</p>	<p>1.</p> <p>①民泊施設の開始、J-クレジットの好調堅持など、コロナ禍においても一定の成果が表れている。</p> <p>②さらなる業務効率向上を図るとともに、効率化により生まれた時間を住民サービスの向上につなげていきたい。</p> <p>③当初では新たな国県補助金に加え、各種助成金等の活用検討やふるさと納税寄附金等有益な財源の確保を目指すことを指示した。様々な取組により、本年度財政調整基金の取崩は不要と見込んでいる。</p> <p>2.</p> <p>①日南町中期財政見通しを一つの指針として健全財政を堅持しつつ、「町民の暮らしを守り、人口減に立ち向かう未来投資型予算」をスローガンに令和6年度当初予算編成に努めた。町民の暮らしが少しでも幸せになるよう喫緊の課題への対応や重点施策の推進に向けてリーダーシップを発揮しながら実行していく。</p> <p>3.</p> <p>①「あんしん日南子育て応援パッケージ」を創設して、若年人口の増加・定住化を促進する。また、引き続きニーズ把握に努め、定住や起業を支援していきたい。</p> <p>②平成30年度から、結婚相談所登録料助成、婚活イベントやセミナーの開催等、婚姻希望者を後押ししてきた。結婚相談所には、これまでに男女合わせて23名の登録があり、成婚者数は7組である。今後も課題を分析しな</p>

4. 中心地域整備計画について

①平成 27 年策定の第 5 次日南町総合計画で、コンパクトで効率的なまちづくりの拠点として中心地域整備を取り上げてあるのに、今年度整備計画をスタートさせる年と位置付けられている。あまりにもスピード感にかけると考えるが、町長の見解を伺う。

がら継続して事業実施し、移住・定住対策と一体的に取り組んでいきたい。

4.

①社会情勢や町を取り巻く状況、住民ニーズも変わってきている。「まちづくりアンケート」を参考に、今後住民ワークショップ等取り組みながら、中心地域の全体像を描いていきたい。

日南町議会議長 山本 芳昭様

日南町長 中村 英明

大西 保議員 一般質問答弁要旨

質問要旨	答弁要旨
<p>1. 再生可能エネルギーについて            新日野上小水力発電所をFITの売電単価で収益を得るために、発電所の更新を行い、令和9年1月より発電開始予定であることと、京葉ガスエネルギーソリューションと共同運営を行うと説明を受けたが、株式会社日南町小水力発電公社社長として、</p> <p>(1) 更新後の年間の発電量何kWhを目標とされているのか。</p> <p>(2) 利益剰余金と協力金はどのような活用を考えているのか。</p> <p>(3) 令和2年度に更新された「日南町電気事業経営戦略」の令和4年度の実績はどうなったのか。</p>	<p>1.</p> <p>(1) 年間 280 万 kwh を目標としている。</p> <p>(2) 現時点では、経営状況により負債の減少に充てたいと考えている。</p> <p>(3) 黒字決算となり、剰余金は令和 5 年度へ繰り越した。</p>
<p>2. 外国人材育成雇用プロジェクトについて            昨年12月の全員協議会で「日南町外国人財育成雇用プロジェクト(案)」の報告を担当課より受けたが、その後の状況等について、</p> <p>(1) 在留資格「留学」の発行をされたのか。</p> <p>(2) 2 コースの人数は何人なのか。</p> <p>(3) 介護コース 1 年目は語学、2 年 3 年目は介護専門教育である。3 年間の収入総額はいくらなのか。また、木材コース 1 年間の収入総額はいくらなのか。</p> <p>(4) 介護及び木材の事業所での年収額をいくらかで算定しているか。</p>	<p>2.</p> <p>(1) 本年 2 月に在留資格「留学」の発行手続きが完了している。</p> <p>(2) 「日南町外国人材育成雇用プロジェクト」1 名、「日南町介護分野外国人材育成雇用プロジェクト」3 名を計画している。</p> <p>(3) 介護人材育成 3 年間にかかる町補助金は 1,867 千円、介護以外の人材育成 1 年間にかかる町補助金は 1,185 千円になる。</p> <p>(4) 日本人を雇用した場合と同様、各事業者の給与基準に基づき給与が支払われる。</p>
<p>3. 条例及び規則について            ①日南町ブローラー生産団地施設の設置及び管理に関する条例を3月議会で廃止される予</p>	<p>3.</p> <p>①昭和 57 年 2 月に第 1 回目が開催されたが、以降の開催はなされていないものと認識し</p>

定であるが、本条例に基づきブロイラー生産団地公害対策委員会を設置することとなっているが、当委員会は設置されていたのか伺う。

#### 4. 養豚農場について

①現時点の農場の計画はどのような状況なのか。また、町として今後どのような取り組みをされるのか伺う。

ている。

#### 4.

①2月28日に地元関係者を対象に事業者説明会を開催し、事業者から事業計画の概要が示された。今後、事業者に対し協約締結に向け取り組むとともに、「養豚場建設に係る連絡協議会」を適宜開催し、情報共有や必要な協議検討を行っていく。

日南町議会議長 山本 芳昭様

日南町長 中村 英明

岩崎 昭男議員 一般質問答弁要旨

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p>1. 新日南病院基本構想について</p> <p>①新病院基本構想（案）について、パブリックコメントを実施されたが、町民から寄せられたコメント数と主な意見について伺う。</p> <p>②建設候補地及び概算事業費を事前に示すことで、町民は内容をより具体的に理解することができたと考えるが、どうか。</p> <p>2. 地域コミュニティについて</p> <p>①まちづくり懇談会をワークショップ方式で実施した地域があったが、その目的、評価、及び今後の取り組み方について伺う。</p> <p>②まち協が実施した『たったもカード』行政ポイント対象事業とポイント付与状況について伺う。</p> <p>3. 情報化推進事業について</p> <p>①2月7日に発生したキャッシュレスシステムのトラブルの原因と再発防止策について伺う。</p> <p>②今年度実施予定の携帯電話基地局整備が進んでいない。今後、不感地域解消に向けてどのような取り組みをするのか具体策を伺う。</p> <p>③役場業務での生成 AI 及び RPA の活用状況について伺う。</p>	<p>1.</p> <p>①パブリックコメント数は 81 件あった。主な意見は、病院の役割や機能に関する意見が最も多く、次いで病院の規模、建設場所、スタッフ確保の必要性などであった。</p> <p>②建設候補地は、あり方検討委員会では現在地を含め「生山・霞地域」が望ましいとあったが、詳細については基礎調査中。概算事業費は、建設候補地及び病院の規模や役割が決定して初めて数値化が可能となり、現時点では次の基本計画において公表を考えている。</p> <p>2.</p> <p>①会議の活性化という目的においては有効であったが、町への提言につながらないなど課題もあった。次年度以降については、今後自治協で検討・決定していく。</p> <p>②現時点の実績は、2/25 に福栄自治会対抗スポーツ大会で 1,280 ポイント付与している。本年度のポイント付与は 10,000 ポイント程度を見込んでいる。</p> <p>3.</p> <p>①アプリバージョンアップ時にシステムエラーを発見できなかったことによるもの。再発防止策の提出を求めている。</p> <p>②今後新たな 4G 基地局整備は非常に困難。フェムトセルの更なる推進と新たな技術を活用したサービスによる不感地域解消対策を推進していく。</p> <p>③生成 AI については DX 推進チーム会議で検討中。RPA については試験運用を行っており、間もなく業務で活用していく。</p>

<p>4. 再生エネルギーの活用について</p> <p>①水力発電、太陽光発電及びバイオマス発電の今後の方針について伺う。</p>	<p>4.</p> <p>①当面は現状のまま運営継続を図っていく方針としている。</p>
---	--



日南町議会議長 山本 芳昭様

日南町長 中村 英明

荒金 敏江議員 一般質問答弁要旨

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p>1. 補聴器購入補助制度について</p> <p>①聴覚検診など聞こえの状態を自覚できる取り組みが必要だと思うが、町長の見解は。</p> <p>②補聴器に対してマイナスのイメージを持つ人が多いので、研修が必要だと思うがどうか。</p> <p>③東京都港区の取り組み等を参考にして、日南町も補聴器購入補助制度を始めるべきと考えるがどうか。</p> <p>④補聴器をうまく使いこなせない人もいると聞くが、対応をどう考えるか。</p> <p>2. 消防水利確保について</p> <p>①町内消防水利の確保状況についてどのように認識しているか伺う。</p> <p>②消防水利について、公設消防団・自衛消防団にアンケートや聞き取りをして実態をつかみ、対策し実効的な水利確保をすべきと考えるがどうか。</p> <p>③地域内における水路やつつみ（ため池）の利用についての合意形成を町が主導して勧めるべきと考えるが見解を問う。</p> <p>3. 介護保険について</p> <p>①第9期計画策定資料「介護保険給付等の地域分析」によると、日南町は通所介護・訪問介護など在宅サービスの給付額が少ない。利用</p>	<p>1.</p> <p>①日常生活に不便を感じながらも受診につながっていない方もいる。聞こえへの関心を高めていただくため、「聞こえのセルフチェック」の実施や広報等していく。</p> <p>②「認定補聴器技能者」に講演いただくなどの研修機会の提供に取り組んでいきたい。</p> <p>③難聴の早期発見と適正な補聴器使用を支援する体制づくりを検討していきたい。</p> <p>④現在、健康福祉センターで毎月開催の補聴器等相談会で相談を受けるほか、相談体制の充実に向けた取組を検討する。</p> <p>2.</p> <p>①町内800余りある消防水利のうち、人工水利である防火水槽は十分確保できているとは言えないが、防火水槽が必要とされる大半の箇所は河川や用水路等の自然水利が使用可能なため、それらを活用している。</p> <p>②消防水利は西部広域消防局により定期的に巡回調査がなされ、その結果は町や公設消防団と共有しており、実態は確認が取れていると考えている。</p> <p>③町内の用水路やため池を含む消防水利は、西部広域消防局により定期的に巡回調査がなされ、その箇所は私有地を含め確認しており、合意形成はできていると考えている。</p> <p>3.</p> <p>①地理的要件に加えサービス提供体制の不足、利用者の経済的要因等からサービス利用料が増えにくいと推察している。</p>

が少ない要因をどのように考えているのか伺う。

②介護保険給付準備基金を取り崩して介護保険料を引き下げるべきと考えるが、町長の見解を問う。

③第9期介護報酬は+1.54で処遇改善に充てるといわれる反面、訪問介護の報酬が減られ、事業所への影響が懸念されている。町として、日南福祉会へどのような援助をするのか見解を問う。

④あかねの郷施設使用料負担を免除することで、職員の待遇を改善し人材確保につなげるべきと考えるがどうか。

#### 4. タクシー等助成について

①デマンドバスの運行回数が少ないので、運転免許を持たない人は不便を感じている。運転免許を持たない高齢者すべてをタクシー等助成の対象にすべきと考えるがどうか。

②福祉有償運送とタクシーのどちらでも使える助成制度にすべきと考えるがどうか。

②第9期計画においては、介護保険給付準備基金を取り崩し、現行の第1号被保険者保険料の基準額を据え置く予定。

③中山間地域介護サービス確保への補助等既の実施している。

④施設使用料相当額は、日南福祉会の経営状況等を勘案して決定しており、差額は職員の処遇改善等に活用されている。

#### 4.

①令和6年度から事業の対象者を拡大予定。

②令和6年度から相互利用可能とする予定。

日南町議会議長 山本 芳昭様

日南町長 中村 英明

高橋 洋志議員 一般質問答弁要旨

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p>1. 町営バスの運行について</p> <p>①冬期タイヤを継続している根拠について伺う。</p> <p>②土日祝日の巡回バスの運行は、今後どのようにするか伺う。</p> <p>③デマンド運休日の交通空白地の対応を検討されているのか伺う。</p> <p>2. 町営施設の維持管理、運営について</p> <p>①文化センターの保全、修理の計画について伺う。</p> <p>②文化センターの芝生エリアに子供用遊具を道の駅より移設して、道の駅はドッグランにしてはどうか。</p> <p>③文化センター周辺にスポーツジムを作って交流場所をつくるのはいかがか。</p> <p>3. 既存企業に対する経済対策について</p> <p>①原料高騰など経営環境が厳しくなっていると推察されるが、ヒアリングなど情報収集は行っているか伺う。</p> <p>②企業に対する支援策について検討しているか伺う。</p>	<p>1.</p> <p>①路面の積雪、凍結、予期せぬ事態などを考慮し、安全に運行できるよう冬期タイヤで運行している。</p> <p>②3ヶ月間試験運行を実施し、延べ利用者は47人であった。新年度の運行は見合わせることにし、公共交通確保対策協議会へ報告予定。</p> <p>③土日祝日の交通空白地解消にむけて、民間事業者への事業拡大をお願いするとともに、引き続き土日のデマンド化、交通空白地有償運送、ライドシェアなど検討していく。</p> <p>2.</p> <p>①令和元年度に日南町総合文化センター整備基本計画を策定し、建築、機械設備、電気設備等について、2021年度から2040年度までの20年間の改修を計画している。</p> <p>②遊具の設置によって生じる制約等を考慮し、設置していない。道の駅の整備も含め、今後の中心地整備計画の中で一体的に検討する。</p> <p>③現時点で検討は行っていない。しかし、芝生広場など交流拠点を求める声を多くいただいているので中心地域整備計画ワークショップで検討を行う。また、民間団体の意見も参考に民間主導による整備も検討する。</p> <p>3.</p> <p>①町内事業者の状況については、商工会と随時情報共有を行っている。必要な支援が打てるよう引き続き連携を図っていく。</p> <p>②状況に応じた適切な支援策を毎年商工会と協議し展開している。新年度からは外国人材育成により町内の労働力確保に努めていく。</p>

日南町議会議長 山本 芳昭様

日南町長 中村 英明

岡本 健三議員 一般質問答弁要旨

質問要旨	答弁要旨
<p>1. 鳥獣対策の充実について</p> <p>①令和4年度と5年度の日南町のイノシシによる被害額と被害面積を示されたい。また、令和5年度の捕獲実績数を示されたい。</p> <p>イノシシの被害を防ぐため、捕獲数を増やす必要があると考えるがどうか。また、農業施設の被害復旧への支援が必要ではないか。</p> <p>②狩猟の担い手を育成するための技能研修、経験の浅い狩猟者へのOJT研修などを実施しているか。</p> <p>有害鳥獣を捕獲する猟師を育成するため、研修の充実が必要と考えるがどうか。</p> <p>③農家など、狩猟免許を持たない人が箱わなの見回りや餌付けなどの捕獲のサポートを適切に行えるよう、専門家による研修や活動への支援などを行ってはどうか。</p>	<p>1.</p> <p>①令和4年度被害額は2,389千円、被害面積が252a。5年度12月末までの被害額は3,723千円、被害面積が322a。捕獲実績は、令和5年度10月末で372頭。</p> <p>イノシシによる農業被害を食い止めるため、町独自で支援するなど狩猟者を増やし捕獲数の増加につなげたい。また、被害復旧については中山間直接支払、多面的機能支払などの既存事業を活用していただきたい。</p> <p>②町主催での研修会は行っていないが、日野郡鳥獣被害対策協議会では、センサーカメラの貸出や地域での指導や講習会を実施している。猟友会などとも協力し合いながら狩猟者の活動に生かしていきたい。</p> <p>③入れない、寄せない、捕まえるという3つの対策を、関係機関と連携して地域ぐるみで取り組むモデルを進めたい。</p>
<p>2. ごみ処理やリサイクルについて</p> <p>①ごみ発電施設の建設候補地である米子市彦名地区自治連合会からの要求書に対応するため意見調整委員会が開催された。しかし、西部広域行政管理組合は自治連合会の疑問に十分な回答ができていない。建設候補地の選定を白紙撤回すべきではないか。</p> <p>②西部広域行政管理組合が計画を進めているごみ発電施設（中間処理施設）と最終処分場の建設費の高騰に伴い、日南町の負担額はどのように変わるか。</p> <p>③リサイクル率を80%以上に上げてごみ焼却をやめた鹿児島県大崎町ではごみ処理費が</p>	<p>2.</p> <p>①意見調整委員会の動向を注視していく。</p> <p>②中間処理施設では基本構想時約7億2,900万円に対し施設整備概要時約9億3,200万円、差引約2億300万円の増、最終処分場では基本構想時約9,600万円に対し施設整備概要時約1億6,000万円、差引6,400万円の増。</p> <p>③リサイクル率は、グリーンドリーム計画に新たに位置付けることとし、その目標値は現状</p>

全国平均の3分の2となっている。日南町も一般廃棄物処理基本計画とグリーンドリーム計画にリサイクル率 80%の目標を掲げてはどうか。

### 3. 農業政策について

- ①国は水田活用の直接支払交付金の削減を続け、中山間地域の直接支払交付金も予算不足を理由に削減している。町長はこれらの削減をやめるよう国へ要望しているか。
- ②和子牛価格の下落が続いており、畜産農家を苦しめている。町として対策をとる考えはないか。
- ③令和5年度より国の予算でオーガニックビレッジの事業を始めているが、単町の予算も使って有機栽培や持続可能な農業をさらに支援していく考えはないか。

値の5%増の38%（令和12年度）の設定を考えている。

### 3.

- ①中山間地域の農地、集落維持にむけて必要な予算確保について、機会があるごとに要望、要請をしている。
- ②以前から町独自の支援策に取り組んでいることから、令和6年度も継続する。費用削減に向けた取組の放牧や飼料調達などの対策を現場と協議していきたい。
- ③まずは国事業を活用して着実に有機栽培の実証に取り組む、実証結果等を踏まえながら、関係者で相談して進めて参りたい。